

# クァルテット・エクセルシオ クァルテット・アルモニコ

*Quartet Excelsior*



バロックザール賞を受賞し  
日本のクラシック界を牽引する  
弦楽四重奏団の競演!

*Quartetto Armonico*



## SQ.アルモニコ

ハイドン：弦楽四重奏曲 へ長調 Op.77-2 /  
Hob.III.82 《雲がゆくまで待とう》

## SQ.エクセルシオ

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調  
「ハーブ」Op. 74

## 共演

メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op. 20

2019

12.8 [sun] 15:00開演  
(14:30開場)

青山音楽記念館バロックザール 入場料：一般3,000円 学生1,500円(全席自由・税込)

## チケット発売

先行発売 ≫ バロックザール・オンラインチケット ≫ 2019年8月1日(木) 10:00から開始

一般発売 ≫ 2019年8月4日(日) 10:00から開始

青山音楽記念館バロックザール ☎075-393-0011 受付 9:30~18:00(月・火 休館)

チケットぴあ <http://r.pia.jp> ☎0570-02-9999 (Pコード 155-847)

ローソンチケット <http://l-ticket.com/> ☎0570-000-407 (Lコード 52430)

※演奏予定曲目は予告なく変更となる場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。

※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。

※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。



「雲がゆくまで待とう」(1799年)は、完成した作品としてハイドン最後の弦楽四重奏曲。可憐で上品な魅力に溢れる「ハープ」(1809年)は、ベートーヴェン後期への橋渡しの要素を含む傑作です。さらに、“バロックザール賞”受賞者による競演が実現。神童メンデルスゾーンの才能が発揮された弦楽八重奏曲(1825年)をお届けします。時を経て、バロックザールで奏でられる最高のハーモニーをお楽しみください。

## クアルテット・エクセルシオ *Quartet Excelsior*

1996年 青山音楽賞  
“バロックザール賞”受賞

西野 ゆか(ヴァイオリン) / 北見 春菜(ヴァイオリン) / 吉田 有紀子(ヴィオラ) / 大友 肇(チェロ)

「繊細優美な金銀細工のよう」(独フランクフルター・アルゲマイネ紙)と2016年ドイツデビューで称賛された、年間70公演以上を行う日本では数少ない常設の弦楽四重奏団。ベートーヴェンを軸に王道レパートリーの《定期公演》、20世紀以降の現代作品に光をあてる《ラボ・エクセルシオ》、人気傑作選《弦楽四重奏の旅》、次世代の弦楽四重奏団との共演「クアルテット・ウィークエンド」の4シリーズを展開しつつ全国的に活動。加えて、室内楽の聴衆の輪を広げる活動も積極的に行い、米国、欧州、アジアと海外公演も回を重ねている。第5回パオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクール最高位、第19回新日鉄音楽賞「フレッシュアーティスト賞」、第16回ホテルオークラ音楽賞など受賞歴多数。2016年サントリーホール主催により2週間でベートーヴェンの弦楽四重奏全16曲チクルスを日本団体として初演奏。同年6月まで6年間サントリーホール室内楽アカデミーにてファカルティを務め、引き続き後進の指導にもあたっている。2017年4月より浦安音楽ホール レジデンシャル・アーティストとして、室内楽の楽しさを伝えていく活動も幅広く行っている。



バロックザール初公演は、23年前の事となります！大阪国際室内楽コンクールの出場に合わせての公演でした。私たちの道標となるベートーヴェンに深く取り組んだ無我夢中の時期でした。思いもかけず、奨励賞(現、バロックザール賞)をいただき、直後のコンクールでも上位入賞を果たし、バロックザールでの経験があったからこそ思っております。

「ハープ」は、演奏の度に発見があります。今の私たちの想いを共に感じていただけたらと願っております。

クアルテット・エクセルシオ



## クアルテット・アルモニコ *Quartetto Armonico*

2009年 青山音楽賞  
“バロックザール賞”受賞

菅谷 早葉(ヴァイオリン) / 生田 絵美(ヴァイオリン) / 阪本 奈津子(ヴィオラ) / 松本 卓以(チェロ)

1995年に東京藝術大学の学生によって結成され、2000年弦楽四重奏専攻として大学院を修了、その後2000年～2004年にかけてウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。これまでに松尾學術振興財団、伊藤謝恩育英財団、文化庁より、音楽助成、奨学金を受ける。澤和樹、菅沼準二、河野文昭、岡山潔、ヨハネス・マイスル(アルティス弦楽四重奏団)の各氏に師事。第4回フランツシューベルト&現代音楽国際コンクールにおいて優勝、併せてベルクの叙情組曲の演奏に対し20世紀音楽最優秀演奏賞受賞、第8回ロンドン国際弦楽四重奏コンクール第2位、第2回ハイドン国際室内楽コンクール最高位、など数々の国際コンクールにて高い評価を得ている。東京オペラシティ「B→Cシリーズ」、トッパンホール「エスポワールシリーズ」第1弾、また海外ではエクサンプロヴァンス音楽祭(フランス)、ハイドンフェスティバル(オーストリア)、ブレッド音楽祭(スロヴェニア)等に出演するなど、イギリス、ドイツなどのヨーロッパ諸国や日本で活発な演奏活動を行ってきた。2015年春以降、一時活動を休止していたが、2016年からは、バロックから現代まで精力的に演奏活動を展開するチェリスト松本卓以が加わり、2017年から定期演奏会を再開した。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学で後進の指導にあっている。

10年ぶりのバロックザールでは、結成当初から大切にしてきたハイドンを演奏します。

この間に、メンバーはライフステージの変化、活動休止とメンバー交代など様々なことがありました。子どもも過ごす中で感じた想いや、クアルテットを弾きたいという想いを強くした事など、これまでの経験のすべてが私たちの音楽に反映されていくことと思います。

皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。

クアルテット・アルモニコ



### 青山音楽賞

青山音楽賞は、公益財団法人青山音楽財団が1991年以来継続している顕彰事業で、新人賞・青山賞・バロックザール賞の3つの賞の総称です。毎年1月から12月までの期間中、財団が運営する〈青山音楽記念館 バロックザール〉で開催し、かつエントリー条件を満たした公演の中から選考し、個人または団体に授与します。



バロックザール  
*Barocksaal*  
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ

☎ 075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282

京都府京都市西京区松尾大利町9-1

<https://barocksaal.com>

